



塗装現場の未来を支えたい

DXで塗装現場を革新します

O-Well Line Data Analysis System

オーウエル株式会社

製造業を取り巻く環境とDXの現状

製造事業者を取り巻く社会経済環境は急速に変化

大規模災害等によるサプライチェーンの寸断、労働力不足による生産力の低下、これらに伴う管理コスト増大といった大きなリスクが生じています。



進展するデジタル技術の活用が課題解決のキー



一方、現状は…・DXやスマート化への対応の遅れ

デジタル・トランスフォーメーション(DX)やスマート化の論点は多岐にわたり、どこからどのように手を付けるべきか、手をこまねいている企業も多い。

製造業が抱える課題

製造業が抱える経営課題の上位



製造業が抱える業務変革課題



製造事業者が抱える経営課題 上位抜粋

若手人材の確保早期育成	32%	65%	3%
原材料費高騰への対応	46%	50%	4%
価格適正化・コストダウン要求への対応	42%	53%	5%
物流費高騰への対応	30%	65%	5%
品質保証品質管理の強化と不正防止	52%	42%	6%
調達や供給網の寸断リスクへの対応	38%	54%	8%
ベテラン人材の退職に伴う技術技能伝承	30%	62%	8%
新製品新サービスの創出	38%	54%	8%
サイバーセキュリティ上のリスクへの対応	49%	40%	11%
環境に配慮した工場操業	39%	49%	12%

- 強い影響があり既に対応を行っている
- 強い影響があり対応が必須
- 影響はあるが対応は不要又は自社に影響はない

製造事業者が抱える業務変革課題 上位抜粋

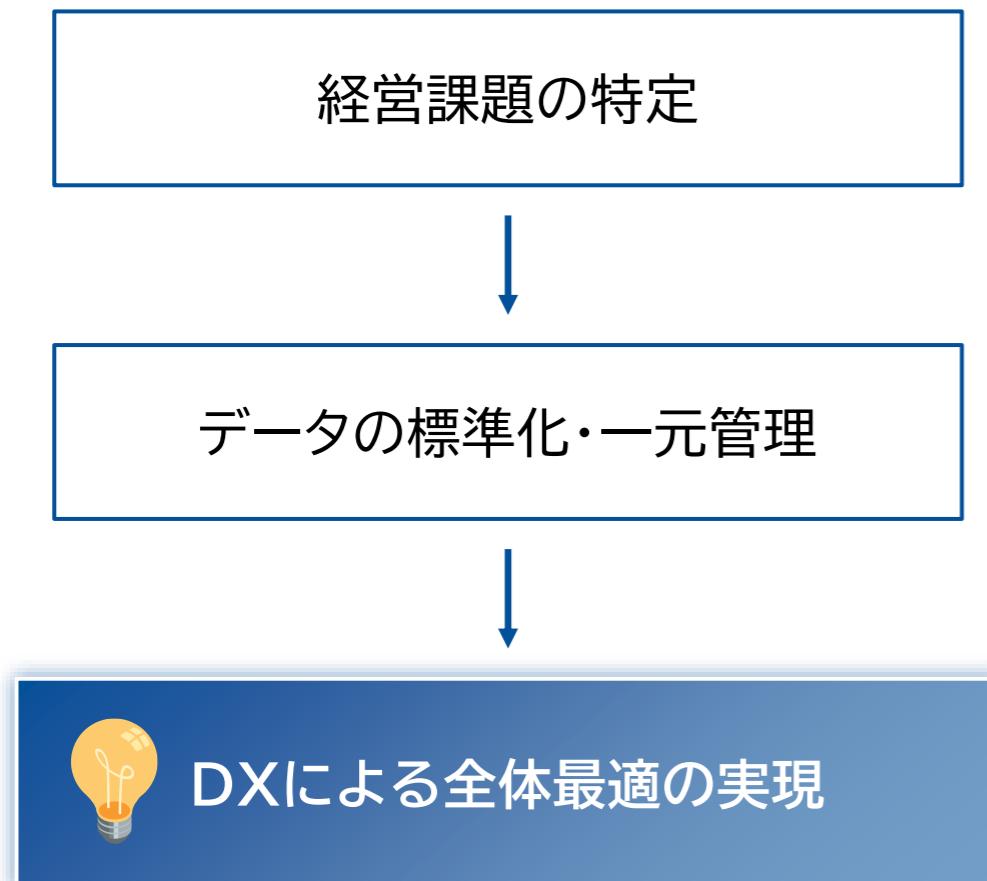
エンジニアリング	的確にシーズ・ニーズを把握できる仕組み	22%	68%	10%
	技術人材を早期に育成する仕組み	18%	71%	11%
	スピーディーな新製品立ち上げの仕組み	30%	59%	11%
サプライチェーン	負荷変動を抑える仕組み	12%	64%	24%
	素早い価格・納期回答ができる仕組み	14%	57%	29%
	精度の高い需要予測の仕組み	13%	56%	31%
プロダクション	人のスキルに依存しないものづくり	20%	68%	12%
	個々のスキルを向上させる仕組み	19%	68%	13%
	品質コストが最適化される工程・作業設計の仕組み	16%	70%	14%
サービスデジタル	安心安全を保証する仕組み	17%	53%	30%
	高品質であることを工場が証明する仕組み	14%	55%	31%
	製品が新たな付加価値を生む情報源になる仕組み	11%	51%	38%

- 非常に重要な課題であり既に仕組みの構築を進めている
- 非常に重要な課題であり仕組みの構築が必須
- 影響はあるが対応は不要又は自社に影響はない

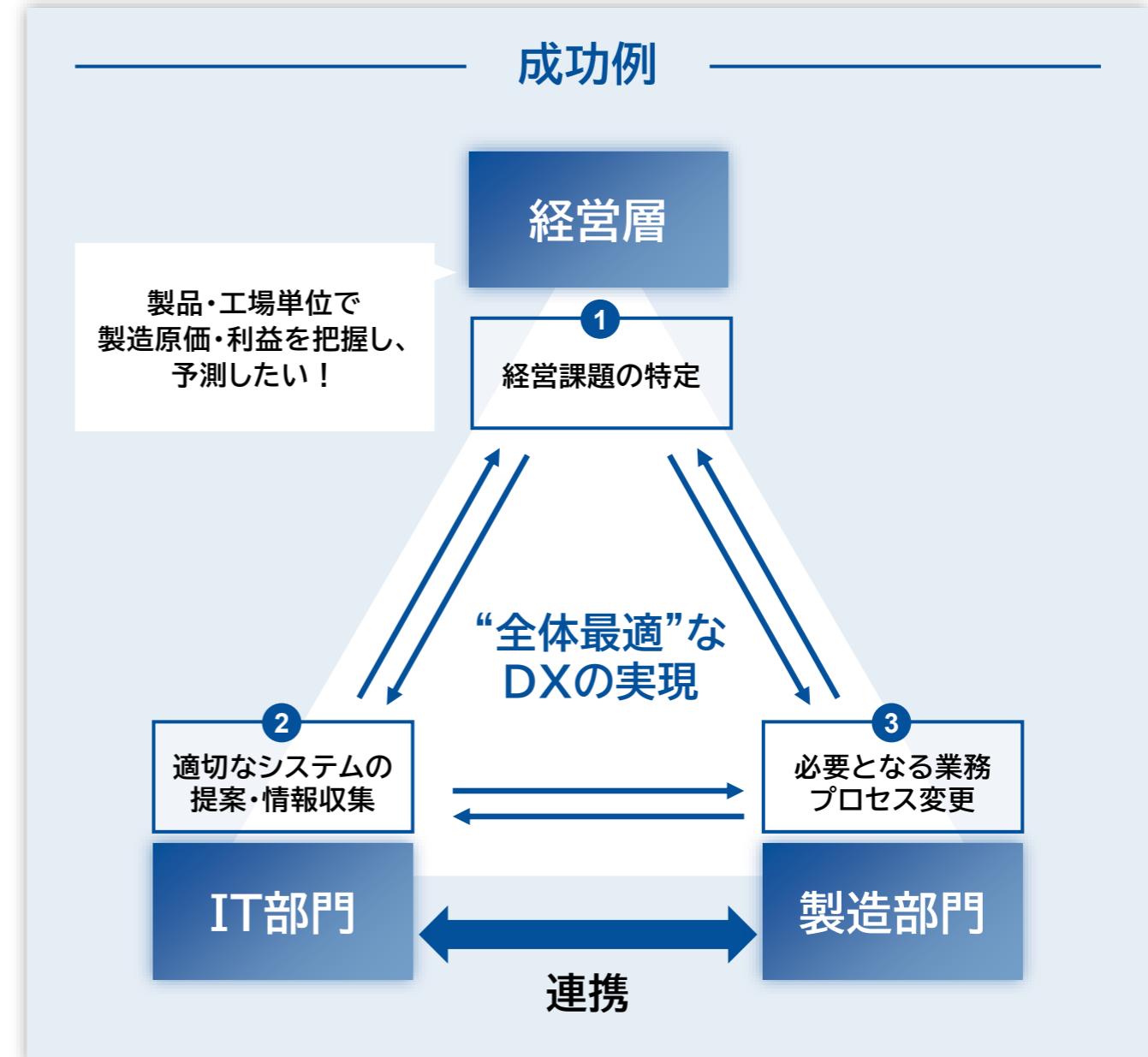
進展するデジタル技術の活用が課題解決のキー

製造業DX推進のポイント

成功のためのステップ

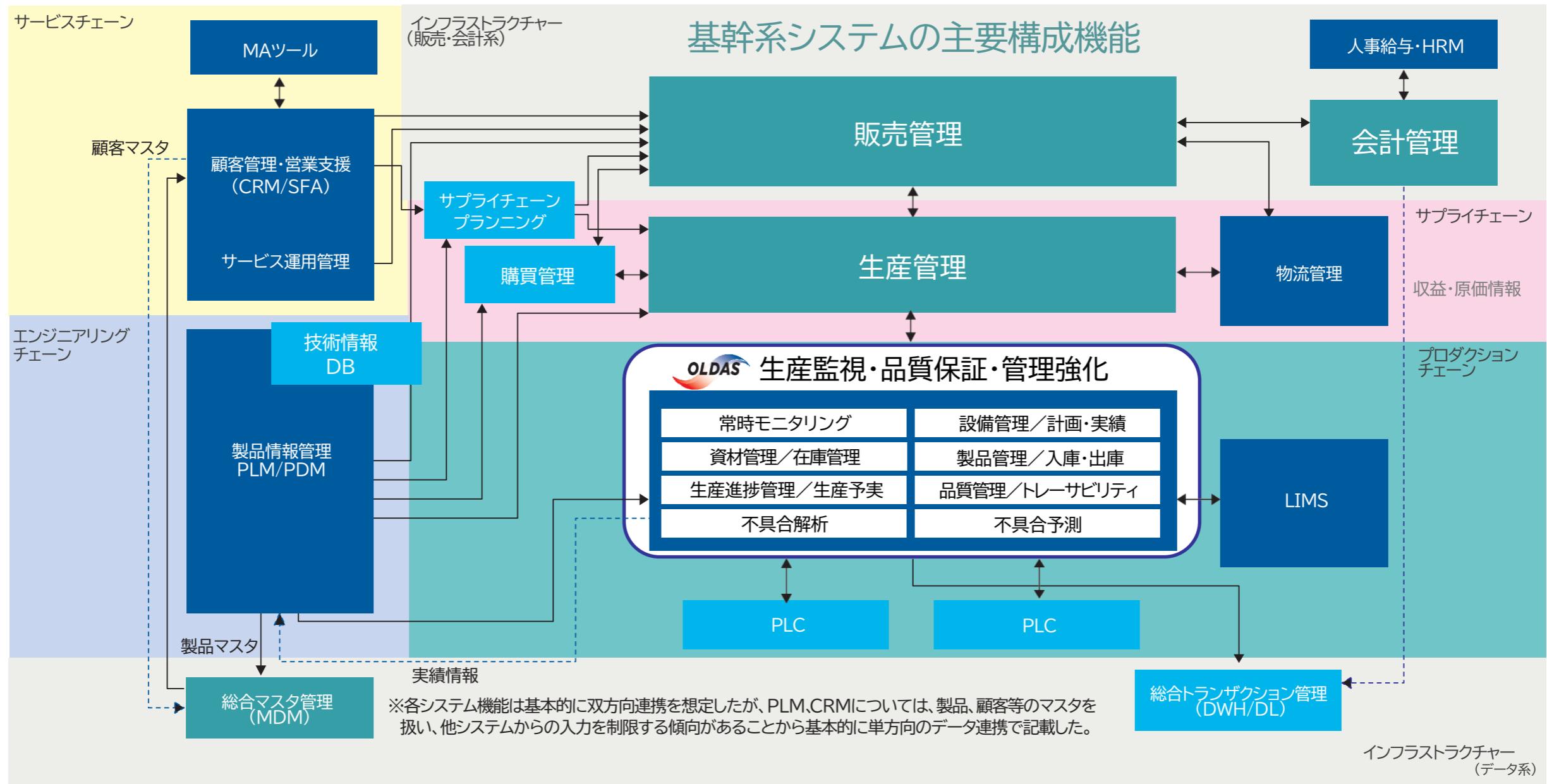


成功例



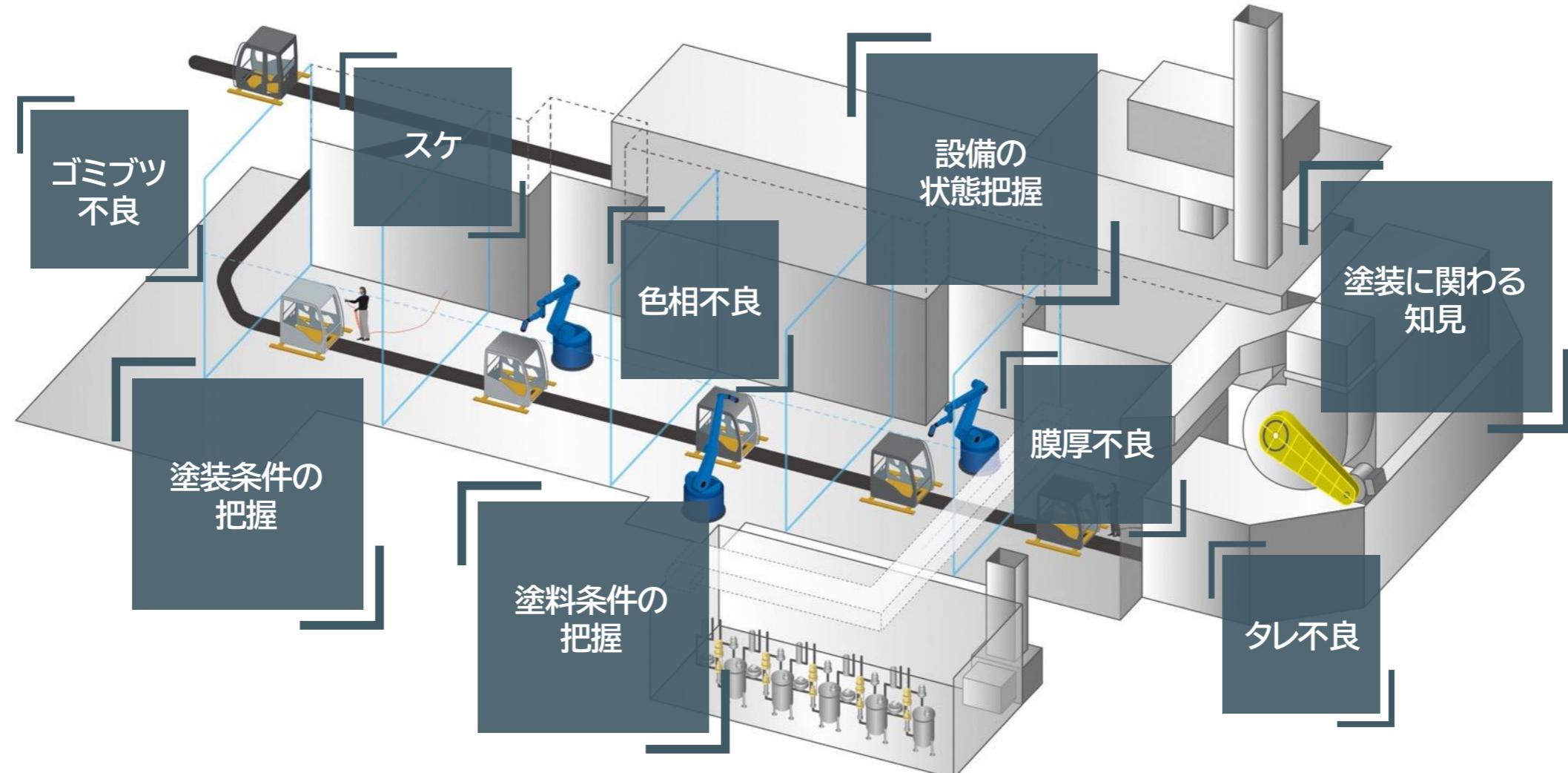
データを標準化・一元管理することで、QCDSEに関するデータが蓄積され、製造プロセス全体を視野に入れた最適化が可能になります。

製造業DX推進のポイント



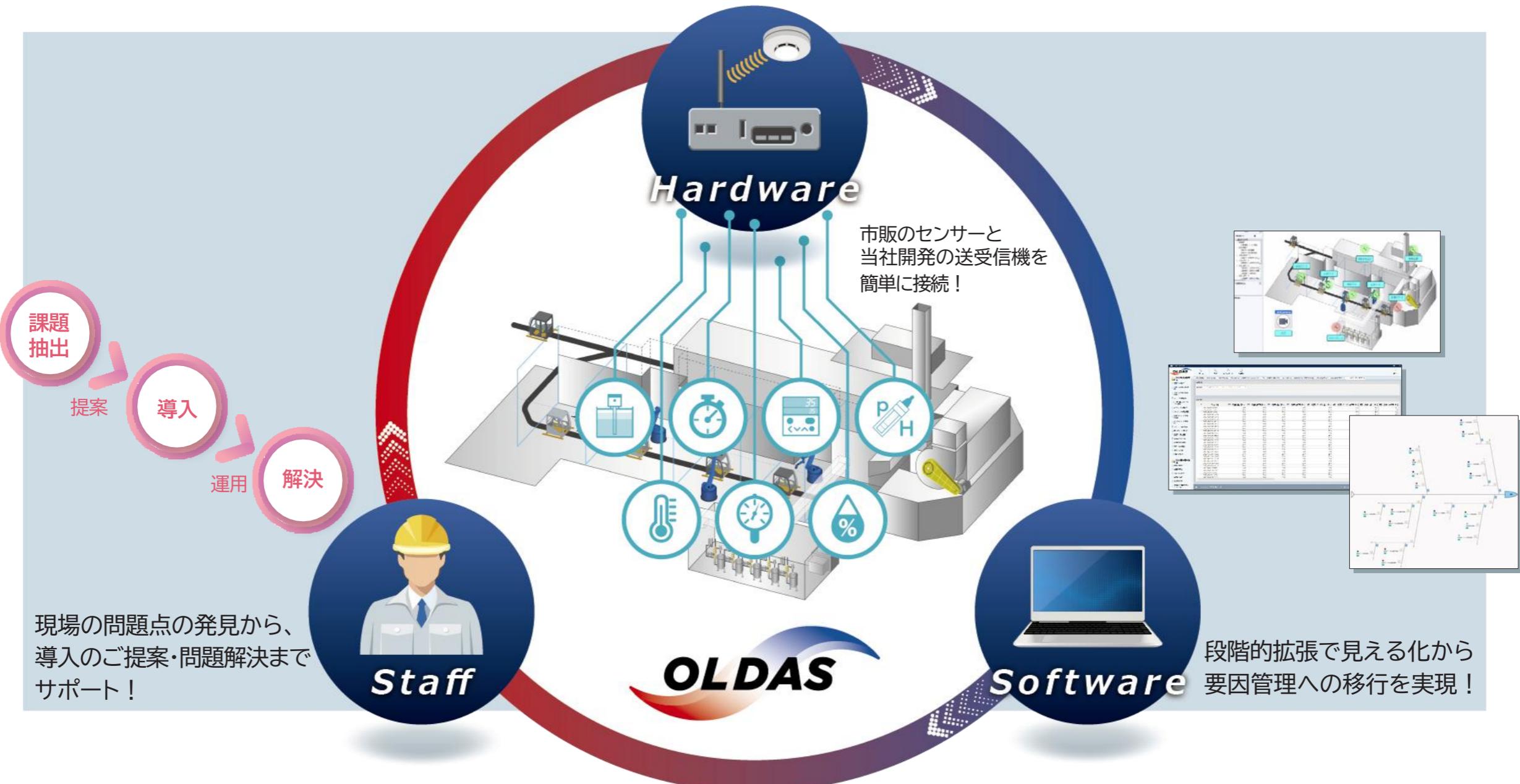
製造部門のDX化を推進し、全体最適の実現に寄与します。

塗装現場の現状と課題



多種多様な不良要因が塗膜品質に影響を及ぼす反面、多くの管理をアナログで実施。不具合が生じたとき、変化点の相互関係を瞬時に捉えきれず、その対策は、熟練技術者の経験や勘に頼るところが大きい。

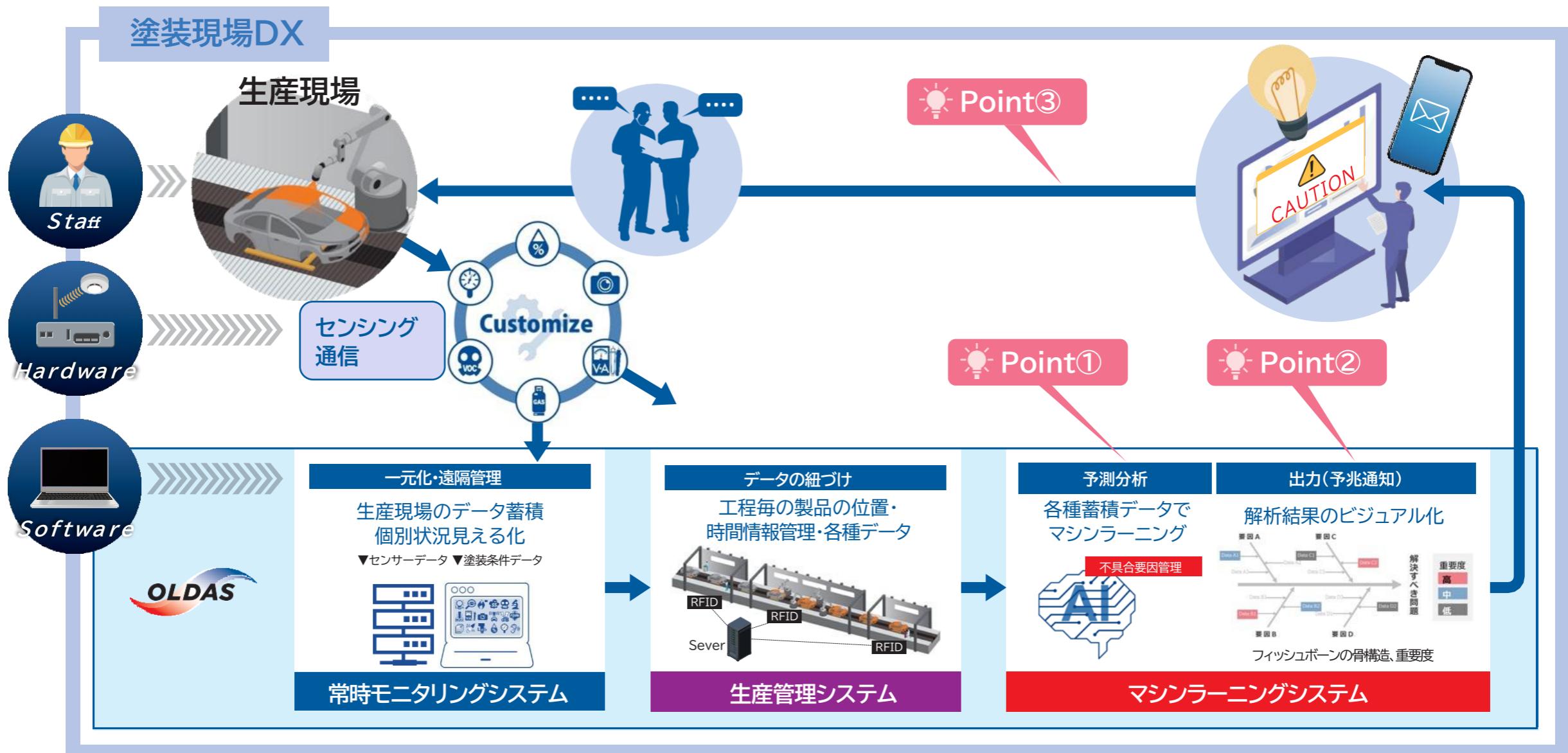
塗装現場のDX



O-Well Line Data Analysis System

当社のOLDASは、技術伝承・生産性向上・省人化といった貴社の抱える課題について、Staff／Hardware／Softwareをワンストップで提供します。

OLDASの概要



Point①

複雑／煩雑な要因解析の省力化

Point②

属人的な判断からの脱却

Point③

不具合の未然防止

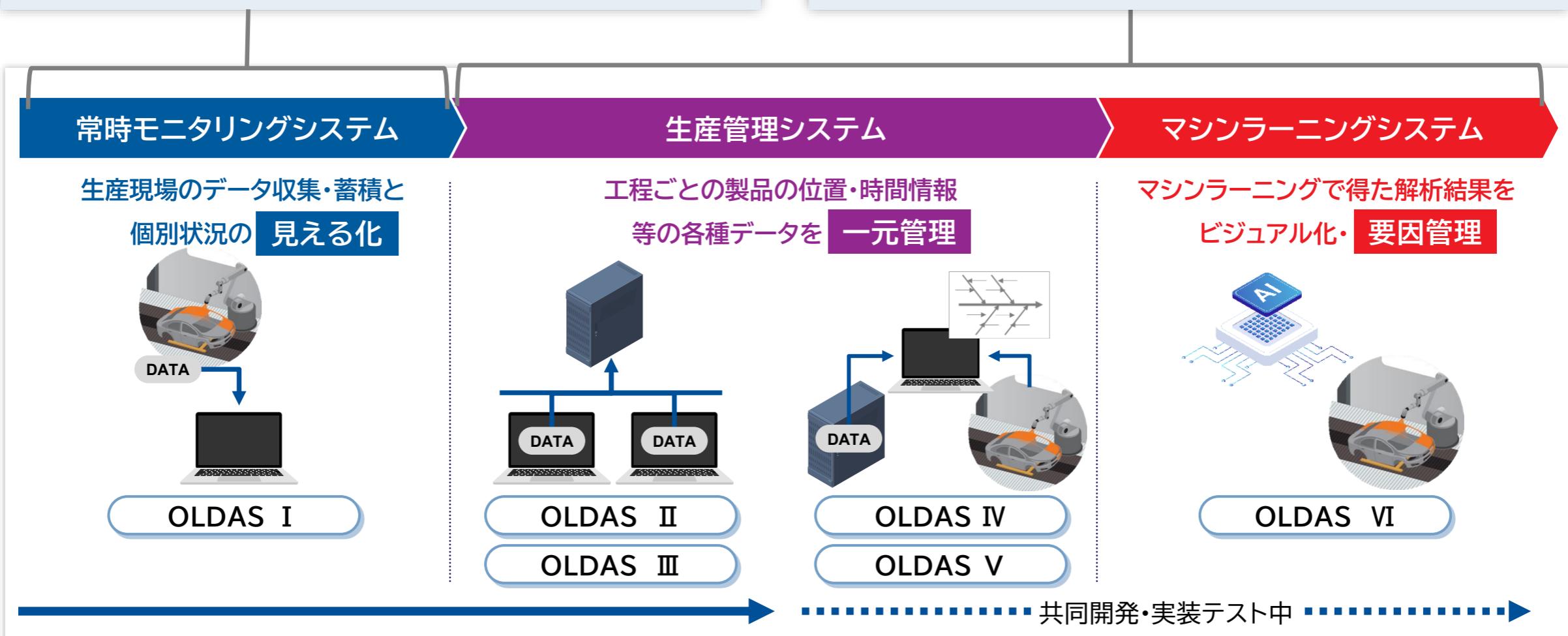
OLDASの特長

特長 1

各センサー・システムとの高い互換性により、現状の設備はそのまま導入可能

特長 2

既存の収集データも取り込み、マシンラーニングで高度な解析・判断を実現



特長 3

見える化からスタートし、機能拡張が可能

OLDAS 3つの導入ステップ

STEP
1

常時モニタリングシステム
見える化

期待効果

省人・省エネ、安心・安全

- 設備の稼働監視
- 管理スキルの差をカバー
- エネルギー(CO^2)の把握

概算コスト

10百万円～

(保守契約：1百万円)

機能

- 各種センサー・カメラ等の感知データを収集・蓄積
- データを視覚的に管理情報に変換し常時見える化

STEP
2

生産管理システム
一元管理

期待効果

品質保証レベルアップ

- 信頼性の高い品質記録
- 品質問題発生時の影響を最小化
- 生産情報の一元化

概算コスト

30百万円～

(保守契約：3百万円)

機能

- 製品毎にデータ化された生産情報を一元化(情報の連携)
- デジタル管理によるトレーサビリティ

STEP
3

マシンラーニングシステム
要因管理

期待効果

塗装現場の全体最適化

- 不良廃棄コスト削減
- 改善プロセスを活性化
- 高い品質を維持

概算コスト

30百万円～

(ライセンス契約：4.5百万円／年)

機能

- 過去の検査結果・生産データの機械学習で不具合要因を解析し、不具合発生を予測、通知



DXで塗装現場を革新します

O'well